

らいぶらり

図書館へ気軽にぶらりと来館していただきたいという思いで命名しました。

図書館を英語で「Library(ライブラリー)」といいます。

No.205 10月号

2022年10月1日 発行

たつの市立図書館

龍野図書館 TEL (0791) 62-0469

新宮図書館 TEL (0791) 75-3332

揖保川図書館 TEL (0791) 72-7666

御津図書館 TEL (079) 322-1007

<https://www.city.tatsuno.lg.jp/library/index.html>

播磨科学公園都市圏域
定住自立圏電子図書館

電子図書館へは、
右のQRコードから
(<https://web.d-library.jp/haritei/>)



読書と私 No.195

「子どもと 本でつながる」

揖保川町 浅尾 智聖

子ども達は、図書館に入ると絵本コーナーに駆けていく。「かいじゅうの本読んで」と本棚から取ってきた。私は「また」と思ってしまうが、子ども達は『かいじゅうたちのいるところ』が大のお気に入り。

私は、元気な息子2人の母だ。乳幼児健診の時に司書の方から絵本の読み聞かせをすすめられ、図書館を利用し始めた。子どもを膝の上にちょこんと座らせる。『へんな おにぎり』を読むと、「ママもおにぎりにされて、食べられるかもしれない」と本気で心配していた。たまらなく愛おしくなり、胸がキュンとした。3歳からは興味がどんどん広がった。クラゲが好きになった時は、司書の方に「クラゲの本」と片言でお願いし、本を探していただいた。その本で気になったハナガサクラゲを水族館まで見に行ったこともある。子ども達の好きなことに巻き込まれるのが楽しく、家族の思い出も増えていった。一方で、困ったこともあった。立体的な昆虫を作る折り紙の本を持ってきて「折って」と言われた時には参った。ああでもない、こうでもないと試行錯誤したが、結局作れずじまい。「なんで作れんの」と期待していた子どもは残念がった。それが今は、自分で本を見て難しい作品も折れるようになり、「図書館の人に見てもらおう」と得意気になっている。

夏休みになり、図書館に行った。カートの中の本を見ると、数年前まで読んでいた本ばかり。読み聞かせていた本は、いつまでも子ども達の心に残っていると分かり、嬉しかった。でも同時に、仕事に復帰し、時間に追われる日々で、本を読んでやれていないことを痛感した。司書の方におすすめの本を聞き、借りたのは『エミルのいたずら 325番』。久しぶりに読み聞かせると、子ども達は声を出して笑い、お話の世界に引き込まれていった。やっぱり本は面白い。子ども達と本でつながる時間をこれからも大切にしていきたい。

※『読書と私』は図書館の利用者に執筆していただいています。

『食べるとはどういうことか』

佐藤 洋一郎 著

勉誠出版

254ページ

2022年7月刊



著者は、植物の遺伝子学の研究者であり、食文化についての研究を重ねている。人間は生き続ける限り、原生林にしようが、宇宙ステーションのようなハイテクの空間にしようが、食べ続

けなければ、生命を維持することが出来ない。その原則を忘れ、今の日本は、いつでもどこでも食べられることが当たり前で、食への感謝が薄れてきている。これまでの歴史から、このような幸福な時期はそう長続きしないと危惧する著者は、3食満足に食べることが普通で身近になりすぎた食について、見つめ直す必要があると考えた。日々私たちが口にしているものがどのように準備され、体系化されているかを考えることで、食の営みとそれに関わる問題が見えてくるとし、食材の確保から人体に食べ物が入ってからの食べ物の動きに沿って視点を変えてゆく。

具体例に「刺身定食」を挙げ、食材の調達、料理はもちろん、魚を捌くための包丁やまな板作りの職人、盛り付けの皿を作る陶芸家など、細部にわたる食の営みの連鎖を分かりやすく説明する。現代社会において、自らの食のことを自覚している人はいったいどれほどいるだろうか、繋がりやの全容が見えにくくなっていると述べる。

また食文化の変遷の章では、真逆の捉え方になったものとして、現代では邪魔者扱いしている塩分・糖分であるが、かつて人類はこの余分に見える邪魔者を得るため命がけの闘いをしてきた事実があると語る。最後に料理は本来、知の力、身体技術、芸術の感覚を磨く「人間力」の鍛錬にはとても都合の良い所作である、と食を理解するために、是非料理に取り組んで欲しいと読者に勧める。災害や戦争等で食の危機が度々訪れては、時と共にその大切さを忘れがちになるが、様々な観点から考えさせられる1冊である。
(龍野図書館 河部)

トピックス

御津

くるくるおばけを作って飾ろう

紙を切ってぶら下げるとゆらゆら揺れるおばけの飾りを作ります。

【日時】 10月の御津図書館開館日

【場所】 御津図書館児童コーナー 【参加費】 無料

【対象】 4歳以上(4歳未満は親子で参加可能)

龍野

水引アート ワークショップ

ご祝儀などに使われる「水引」を使って、干支のうさぎ付きポチ袋や赤とんぼを作ってみませんか。

【日時】 10月16日(日) 【場所】 龍野図書館2階 研修室

【講師】 中村 瑠水子 氏(水引折方講師)

① 干支うさぎポチ袋(要事前申込) 各回10名

対象:小学生5年生以上 参加費:400円 持ち物:はさみ

1回目:10時30分~11時30分 2回目:14時~15時

② 水引で赤とんぼ(申込不要・随時受付) 各回10名程度

対象:5歳以上(未就学児は保護者同伴)

参加費:100円 持ち物:はさみ

1回目受付時間:11時50分~13時30分

2回目受付時間:15時20分~16時



全館

播磨科学公園都市圏域定住自立圏 電子図書館の URL が 変更になりました。

【旧 URL】

<https://www.d-library.jp/haritei/>

【新 URL】

<https://web.d-library.jp/haritei/>



お気に入りやブックマーク登録をされている場合は、新 URL への登録変更をお願いいたします。

なお、移行期間として令和5年3月末迄は旧 URL でアクセスされた場合は新 URL にリダイレクト(転送)されます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

『サリーのこけももつみ』 ロバート・マックロスキー 作・絵 石井桃子 訳 岩波書店



小さな女の子のサリーはお母さんと冬の間に食べるジャムを作るため、山へこけももの実を摘みに行きました。

お母さんはしげみの間を登りながら実を摘んでバケツに入れ、サリーは実をポリン・ポロン・ポロン！とバケツに入れたり、実を食べたりしながら、お母さんの後ろを追いかけていました。

一方、山の向こう側からはお母さんぐまと子ぐまが冬眠をするため、こけももの実を食べにきていました。お母さんぐまはゆっくり歩きながら実を食べ、子ぐまも実を食べながらお母さんぐまの後ろを追いかけていましたが、そのうち座り込んで実を食

べ始めました。サリーと子ぐまは下を向いて夢中で実を食べるうち、いつの間にかそれぞれのお母さんを取り違え、サリーはお母さんぐまの後ろを、子ぐまはサリーのお母さんの後ろを追っていきました。

振り向いたお母さんたちは付いてきているのが自分の子どもではないことにびっくりして、急いでそれぞれの子どもを捜しに行きました。

こけもも山で親子が入れ替わる緊張感ある場面や、振り向くと自分の子どもではなかったことに驚いた顔、見つけた時のほっとした顔などが、白地に紺一色の力強い絵で表情豊かに描かれています。読んであげるなら4歳くらいから。

(揖保川図書館 山田)

『黒ねこの王子カーボネル』 パーバラ・スレイ 作 山本まつよ 訳 岩波書店



10歳の女の子、ロージーはお母さんの手伝いをしようと市に出かけ、奇妙なおばあさんからボロボロのほうきと黒ネコを買いました。ロージーがほうきを手にすると、黒ネコが突然口をききました。

黒ネコは「カーボネル」と名乗り、市で出会ったおばあさんは魔女で、自分は幼い頃にさらわれたネコの国の王子だと明かします。カーボネルには「音なしの魔法」という、持ち主のどれいになる魔法がかけられていました。

ロージーは友だちのジョンと協力し、魔法を解くのに必要な魔女の帽子、釜、呪文が書かれた魔法の本を探し始めました。帽子はある劇団員が手に入れていて、貸してくれることになりました。釜の手掛かりは「店を営む、絵描き風の女性」という情報

だけで、市にある店を1軒ずつ訪ねてまわるほかありませんでした。疲れた2人が喫茶店に入ったところ、そこには探していた釜が傘立てとして使われていました。喫茶店では、店主が大勢のお客に出すお皿が足りないと困っていました。そこでロージーは魔法で1日だけ、博物館で展示中のお皿を大量に借り、お礼に2人は釜をもらいました。最後の魔法の本は、ジョンが魔女の店からこっそり持ち出しました。そしていよいよ、カーボネルを自由にする呪文を唱えます。

ずる賢い魔女からカーボネルを救おうと奮闘する2人の行動力や、見ず知らずの大人や魔女に向かっていく姿に頼もしさを感じます。魔法がとけて自由になったカーボネルと、現王である赤毛のネコとの王座をめぐる決闘は手に汗握ります。小学5年生くらいから。

(新宮図書館 石川)



10月の行事予定

※詳細は各館へお問い合わせください。

★ えほんのじかん・・・絵本の読み聞かせ、わらべ歌など

龍野図書館 【対象】1～4歳、保護者

15日(土)
11時～11時20分
『にゃんにゃん』他

揖保川図書館 【対象】2～4歳、保護者

8日(土)・15日(土)
10時30分～10時45分
『万次郎さんとおにぎり』他

新宮図書館 【対象】2～4歳、保護者

1日(土)・9日(日)・24日(月)
11時～11時20分
『くらいくらい』他

御津図書館 【対象】1～4歳、保護者

9日(日)・15日(土)・16日(日)
10時30分～10時50分
『ティッチ』他

★ おはなしのじかん【対象：5歳以上】・・・昔話などの語り、絵本の読み聞かせなど

龍野図書館

15日(土)
10時15分～10時45分
「だめといわれてひっこむな」他

揖保川図書館

8日(土)・15日(土)
11時～11時30分
「やまなしもぎ」他

新宮図書館

1日(土)・8日(土)・29日(土)
10時15分～10時45分
「お月さまの話」他

御津図書館

9日(日)・15日(土)・16日(日)
11時～11時20分
『やまなしもぎ』他

★ 読書会【対象：一般】・・・本を読んで感想を話し合う

龍野図書館

14日(金)
10時～11時30分
『紅梅』
津村 節子 著

揖保川図書館

7日(金)
10時～12時
『野ばら』
小川 未明 著

御津図書館

14日(金)
13時30分～15時30分
『小説土佐堀川』
古川 智映子 著

★ 子どもの本を読む会【対象：一般】

龍野図書館

13日(木) 10時～11時30分
『人間になりたがった猫』 ロイド・アリグザンダー 作

★新型コロナウイルス対策により、イベント等を急遽中止、延期する場合があります。
開催については、ホームページ等でご確認ください。

館内特集・展示 (一部紹介)

龍野図書館

発見！自然科学

ごく身近な植物や生物についての生物学の本から、はるか遠い惑星に関する宇宙科学の本まで、好奇心を刺激するさまざまな自然科学の本を展示します。新たな発見との出会いをお楽しみください。

【期間】10月30日まで

新宮図書館

読み始めたら止まらない！ これがシリーズ1作目！

あの人気シリーズの記念すべき1作目を読み返してみませんか？魅力的な登場人物やストーリー、意外な伏線など、初めて読んだときとは違った視点で楽しめるかもしれません。

【期間】11月28日まで

揖保川図書館

読んで味わう おいしそうな小説

美味しそうな料理やスイーツなど食べ物が登場する小説を集めました。文字からその風味や食感を想像してお楽しみください。

【期間】10月23日まで

御津図書館

体と向き合う

病気にまつわる本、スポーツの本、栄養や料理の本、脳トレになるクイズの本など、健康に関する本を集めました。自分の体と向き合って、生き生きとした生活を目指しましょう。

【期間】10月19日まで

たつの市立図書館カレンダー

【開館時間】午前10時～午後6時

龍野図書館

(TEL 0791-62-0469)

10 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月27日～7日は特別整理日

※ 毎週月曜日は休館日です。

11 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

1日は10月の館内整理日

3日は文化の日

23日は勤労感謝の日

30日は館内整理日

新宮図書館

(TEL 0791-75-3332)

10 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10日はスポーツの日

13日～22日は特別整理日

※ 毎週火曜日は休館日です。

11 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

3日は文化の日

23日は勤労感謝の日

30日は館内整理日

揖保川図書館

(TEL 0791-72-7666)

10 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11・12日は10日(月曜休館・スポーツの日)の振替

25日～11月2日は特別整理日

※ 毎週月曜日(祝日と重なるときは翌日・翌々日)は休館日です。

11 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

4日は3日(文化の日)の振替

24日は23日(勤労感謝の日)の振替

30日は館内整理日

御津図書館

(TEL 079-322-1007)

10 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

20日～28日は特別整理日

※ 毎週月曜日は休館日です。

11 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

30日は館内整理日